



Contents

[Contents](#)

[S1 Surface Controls Overview](#)

[Surface SHIFT](#)

[Channel Strips](#)

[Channel Strip Display](#)

[Assignable Channel Encoder](#)

[Solo](#)

[Mute](#)

[Fader](#)

[Channel Sel and Rec Switches](#)

[Automation Indicator LEDs](#)

[トラック\(左\)およびパラメーター/ノブ\(右\)オートメーションインジケータLED](#)

[Channel Strip Displays](#)

[Display Sleep](#)

[Assignable Channel Encoders](#)

[Channel Encoder Modes](#)

[Normal Mode](#)

[チャンネルはNormal Mode で表示され、Snare が注目トラックとして表示されます](#)

[Channel Mode](#)

[Channel Mode でKick が attention トラックとして表示されている状態](#)

[基本的なチャンネルエンコーダの使い方](#)

[上記の各スイッチ\(Input、Inst、HEAT、Group、Mixなど\)の機能については、Surface SHIFTを押しながらスイッチを押してください。](#)

[チャンネルモードを有効にする:トラックを選択し\(1\)、Surface SHIFT + Flip / Chan\(2\)を押してから、機能を選択します\(3\)](#)

[EQChannel Encoder Assignment スwitchを押すと、Channel Mode も自動的に有効になります。](#)

[Channel Encoder Assignment Switches](#)

[チャンネルエンコーダーの割り当てスイッチ\(すべてのスイッチが点灯し、プライマリLEDの色を示す\)](#)

[Channel Encoder Navigation Switches](#)

[Fader Banking Controls](#)

[Track Color Switches](#)

[Modifier and User Switches](#)

[User Switches](#)

[ソフトウェア](#)

[電源投入の順序](#)

[EuControl の開き方](#)

[コントローラーをEuControlに接続するには:](#)





[iPad を加える](#)

[Pyramix側の設定:](#)

[複数のコントローラーを接続する場合の設定:](#)

[コントローラにカスタム名をつけるには:](#)

[Avid Control アプリについて](#)

[S1とAvid Controlアプリのカスタマイズ](#)

[Gneral](#)

[Attention Most Recently Selected Track \(Legacy\)](#)

[Select Most Recently Attentioned Track](#)

[Attention on Select Button Press](#)

[Attention Most Recently Clicked DAW Area](#)

[Auto-bank to Selected Track](#)

[Select by Touch](#)

[Display Track Numbers on Surface](#)

[Suspend All Faders](#)

[Rec/Auto Switch Press](#)

[Dock Automation Mode Buttons Follow Attentioned Channel](#)

[Reverse Inserts Knobs and Dynamics Knobs on S1, S3, and Artist](#)

[Enable Mix Transport Controls](#)

[Solo Mode](#)

[Show Hidden Tracks and Show Closed Folder Members In](#)

[Workstation Tracks Knob Set Changes](#)

[Open Windows on Workstation When Knobs Assigned From DAW Click](#)

[Open/Close Window on Workstation When Editing](#)

[Open Windows on Workstation When Editing](#)

[Close Windows on Workstation When Exiting](#)

[Wheel Sensitivity](#)

[Preferences](#)

[OLED Screen Saver Time](#)

[Footswitch](#)

[Talkback](#)

[Record | Record](#)

[Record | Play](#)

[VCA Spill](#)

[この機能はVCAがサーフェスのコントローラーよりも多く組まれていた場合、どのようにサーフェス上に並べるかを設定します。](#)

[Single-Master Mode](#)

[これらの選択により、流出したVCAマスターがDockチャンネルストリップに割り当てられるか、S1 / S3 / Artist Mix / Artistコントロールチャンネルストリップに割り当てられるかが決まります。](#)

[Assign VCA Master to Dock When selected.](#)

[シングルマスターモードでS3からVCAをスピルすると、スピルしたVCAマスターがDockチャンネルストリップにのみ割り当てられます。](#)

[Assign VCA Master to S1/S3/Artist](#)

[選択すると、VCAをスピルすると、スピルしたVCAマスターがS1のストリップ8またはS3のストリップ16に割り当てられます。](#)



[Multi-Master Mode \(S3 Only\)](#)
[S1ではサポートされていません。](#)
[Surface Brightness Control](#)
[S1ではサポートされていません。](#)

[Miscellaneous](#)

[Shift + Fader Sets Level to 0dB](#)

[Latching Shift](#)

[Momentary Fader Value Display](#)

[Show Fader Values](#)

[Off](#)

[While Fader is Touched](#)

[Timed at Fader Touch, Off at Release](#)

[Timed at Fader Touch](#)

[Timed at Fader Release \(default\)](#)

[Fader Value Timeout](#)

[Assign](#)

[Display Application's Track Numbers](#)

[Blank All Assignments](#)

[Clear All Assignments](#)

[Lock to Application](#)

[Layouts](#)

[Soft Keys](#)

[Avid Controlアプリ](#)

[S1](#)

[キーのプログラム方法](#)

[カスタムキーコマンドの追加](#)

[ソフトキーで複数のEUCONコマンドを送るには](#)

[Command Feedback Active](#)

[Troubleshooting](#)

[S1の電源が入らない](#)

[S1が動かない](#)

[2.1 左右両方の欄にS1が見えていない場合](#)

[2.2 左側の欄にS1が見えているが右側にいない](#)

[2.3 左側の欄にS1が見えているが右側にドラッグできない](#)

[2.4 左右の欄にS1が見えているがPyramixをリモートできない](#)

[右の欄に iPad が入らない](#)



S1 Surface Controls Overview

このセクションでは、S1のサーフェスコントロールの概要を説明します。S1を他のコントロールサーフェス、コントロールアプリと組み合わせて使用する方法を示すワークフローの例については、この文章後半の“[EuControlの設定方法と使い方](#)”を参照してください。



S1 top panel

- 1 – Surface SHIFT
- 2 – Channel Strips
- 3 – Channel Strip Displays
- 4 – Assignable Channel Encoders
- 5 – Channel Encoder Assignment Switches
- 6 – Fader Banking Controls
- 7 – Track Color Switches (Modifiers and User 1–4)

Surface SHIFT



Channel Navigation Switches

Surface SHIFT は、他のスイッチと組み合わせて使用してスイッチの2次機能にアクセスします。Shiftを押しながらフェーダーを触ると、フェーダーがUnityにリセットされます。



Channel Strips

S1は8つのチャンネルストリップを装備し、それぞれにディスプレイ、割り当て可能なチャンネルエンコーダー(それぞれ独自のエンコーダー、Sel, Inスイッチ付き)、オートメーション インジケータLED、ソロスイッチ、ミュートスイッチ、100mmモーター式タッチセンシティブフェーダー、チャンネル選択 (Sel) スイッチ、レコード (Rec)/オートメーションモード (A) スイッチがあります。

Channel Strip Display

あとのセクションを参照してください。

Assignable Channel Encoder

あとのセクションを参照してください。

Solo

Soloが押されると黄色のLEDが点灯します。

Mute

Muteが押されると赤色のLEDが点灯します。

Fader

フェーダーは、チャンネルストリップに割り当てられたトラックのレベルを制御します。Flipがオンの場合は、チャンネルエンコーダーに割り当てられたパラメーターを制御します。モーター駆動なので、オートメーションなどアプリケーションで行われた変更を反映します。EuControlアプリケーションで "Select by Touch General preference" が選択されている場合、フェーダーに触れるとアプリケーション内のそのトラックが選択されます。これは、フェーダーのSelスイッチを押すのと同じです。

Channel Sel and Rec Switches

各チャンネルストリップには、チャンネル Sel、チャンネルRecスイッチ、オートメーションモードスイッチ (A) があり、次のように動作します。

Sel トラックを選択し、チャンネルエンコーダーで操作するために *attentions* になります(「基本的なチャンネルエンコーダーの使用法」を参照)。

チャンネルストリップ表示のトラック名の下線は、トラックが *attentioned* になっていることを示します。

Rec Record トラックのRecを有効にします。点灯しているRecスイッチを押すと、そのトラックの録音が無効になります。

A (Surface SHIFT + Rec / A) トラックのオートメーションモードを変更します。目的のオートメーションモードが、チャンネルストリップ ディスプレイの右下隅または画面に表示されます。





Automation Indicator LEDs

各ストリップのRec / Aスイッチの隣、および各ノブのInスイッチの隣に、オートメーションインジケータLEDのペアがあります。



トラック(左)およびパラメーター/ノブ(右)オートメーションインジケータLED

各ペアで、赤のLEDと緑のLEDは、次の表に示すようなオートメーションのステータスを示します。

0 = unlit

1 = lit

* = flashes

| Automation Mode | Red LED | Green LED |
|--------------------|---------|-----------|
| Off | 0 | 0 |
| Read | 0 | 1 |
| Touch | 1 | 0 |
| Latch | 1 | 0 |
| Touch/Latch | 1 | 0 |
| Write | 1 | 0 |
| Preview | 0 | * |
| Off + Trim | 0 | 1 |
| Read + Trim | 0 | 1 |
| Touch + Trim | 1 | 1 |
| Latch + Trim | 1 | 1 |
| Touch/Latch + Trim | 1 | 1 |
| Write + Trim | 1 | 1 |

オートメーションの書き込み中は、赤いLEDが点滅します。プレビューモードでは、緑のLEDが点滅します。



Channel Strip Displays

各チャンネルストリップの上部には、OLED(有機発光ダイオード)ディスプレイがあります。各ディスプレイには、次のようにトラック情報が表示されます。



Channel strip display in Normal Mode

1. **Meter** メーターのクリップ、ピーク、現在の値を表示します。モノラル、ステレオ、サラウンドトラックを表示できます。
2. **Track Name** トラック名を表示します。フェーダーに触れると、フェーダーの値が表示されます。フェーダーを離すとトラック名の表示に戻ります。
3. **Track Number** トラック番号を表示します。
4. **Parameter Name** チャンネルエンコーダーに現在割り当てられているパラメーターの名前を表示します。エンコーダーに触れるとそのパラメーターの値が表示されます。エンコーダーから手を離すとパラメーター名の表示に戻ります。
5. **Encoder Position** 現在割り当てられているパラメーターの値の相対的な位置を表示します。
6. **Automation Mode** トラックの現在のオートメーションモードを表示します。

Automation Modes and Displayed Indication

| Mode | Display |
|-------------|---------|
| Off | (blank) |
| Read | r |
| Touch | t |
| Latch | l |
| Touch-Latch | tl |
| Write | W |
| Trim | <mode> |

7. **Attention Indicator** 対応するトラックが attentioned track であることを示します。チャンネルエンコーダーを使用して調整するパラメーターは、すべて attentioned track に適用されます。

Display Sleep

ディスプレイの寿命を維持するために、チャンネルディスプレイは使用されていないときはスリープモードに入ります。これは、EuControl で設定できます。



Assignable Channel Encoders

各チャンネルストリップには、Channel Encoder Assignment スイッチによって割り当てられたパラメーターを調整するための、タッチセンサー式のエンコーダーが1つ装備されています。各エンコーダーは、押すこともできます。これは通常、サブメニューにアクセスするために使用されます。各エンコーダーには、対応する **Sel** および **In** スイッチもあります。

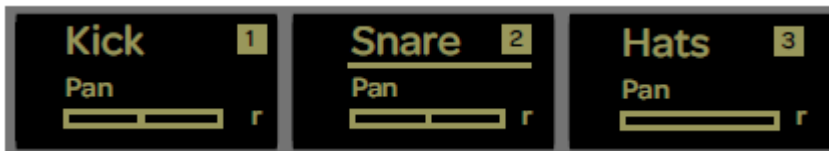
- **Sel** スイッチは、表示されたパラメーターの2次機能をエンコーダーに割り当てます。たとえば、EQ周波数を制御するエンコーダーのSelスイッチを使用すると、そのエンコーダーにQ(帯域幅)が割り当てられます。
- **In** スイッチは、個々のEQバンドのオン/オフなど、2つの状態のパラメーターを切り替えます。

Channel Encoder Modes

チャンネル エンコーダーは、Normal ModeまたはChannel Modeで動作します。チャンネル ディスプレイは現在のチャンネルモードを示します。

Normal Mode

Normal Mode では、各チャンネルエンコーダーがチャンネルストリップのすべてのトラックに対して同じパラメーターを制御します。ディスプレイの attention トラックの名前の下に線が表示されます。



チャンネルはNormal Mode で表示され、Snare が注目トラックとして表示されます

Channel Mode

Channel Mode では、8つのチャンネルエンコーダーが attention トラックの、最大8つの異なるパラメーターを制御します。Channel Mode では、パラメーター名と値が各チャンネル ディスプレイに強調表示されます。attention トラックでは、トラック名、パラメータ、値が強調表示されます。



Channel Mode でKick が attention トラックとして表示されている状態

Channel Mode は、多くのパラメーターを持つEQやDYNプラグインの操作に役立ちます。



基本的なチャンネルエンコーダの使用方

S1に電源が投入されたとき、チャンネルエンコーダーは Normal モードにあり、Pan はデフォルトでチャンネルエンコーダーに割り当てられています。各チャンネルエンコーダーは、対応するトラックのパンを制御します。

Normal モードでチャンネルエンコーダーのパンコントロールにすばやくアクセスするには：

- Pan Channel Encoder Assignment スイッチを押します。

チャンネルモードを有効にするには(下図を参照)：

1. Channel Selスイッチを押して、そのトラックを attention にします。
2. **Surface SHIFT + Flip / Chan**を押します。
3. **EQ**などの目的の機能の Encoder Assignment スイッチを押します。

上記の各スイッチ (*Input*、*Inst*、*HEAT*、*Group*、*Mix*など)の機能については、*Surface SHIFT*を押しながらスイッチを押してください。



チャンネルモードを有効にする：トラックを選択し(1)、*Surface SHIFT + Flip / Chan*(2)を押してから、機能を選択します(3)
エンコーダー ディスプレイに選択した機能のパラメーターが表示されます。

4. Channel Mode を終了するには、**Shift + Flip** をもう一度押します。

*EQ*Channel Encoder Assignment スイッチを押すと、*Channel Mode* も自動的に有効になります。



Channel Encoder Assignment Switches

Channel Encoder Assignment スイッチは、*Knob Sets* と呼ばれるパラメーターのセットをそれぞれのチャンネルエンコーダーに割り当てます。*Knob Sets* は、S1でプラグイン、EQ、ダイナミクス、Auxセンド、およびその他の機能をコントロールするために、EuControl互換アプリケーションで使用されるコントロールの配列です。これらの *Knob Sets* の一部にはサブメニューがある場合もあります。

スイッチの1つは常に選択されており、関連するパラメーターは、別のスイッチが押されるまでチャンネルエンコーダーに割り当てられます。S1に最初に電源を入れたとき、デフォルトでは **Pan** が選択されています。



チャンネルエンコーダーの割り当てスイッチ(すべてのスイッチが点灯し、プライマリLEDの色を示す)

各チャンネルエンコーダー割り当てスイッチの上のラベルは、チャンネルエンコーダーに割り当てることができるセカンダリパラメーターを示します。

スイッチの白のテキストはスイッチの主要機能を表し、スイッチの上の白地に黒のテキストはスイッチの副機能を表します。この機能にアクセスするには、**Surface SHIFT**スイッチを押したままにしてスイッチを押します。

次のスイッチが用意されています。

Input PyramixのMixerでADコンバーターが割り当てられている場合、Trimとして動作します。

Inserts Pyramixでは動作しません。

Instr Pyramixでは動作しません。

EQ EQの Knob Sets をチャンネルエンコーダーに割り当てます。

HEAT (Pro Tools Only)

DYN ダイナミクス Knob Sets をチャンネルエンコーダーに割り当てます。

Group Pyramixでは動作しません。

AUX Auxのセンドレベルが割り当てられます。

- Normal Mode では、最初のセンドが表示され、**Page >** スイッチを押すと、次のセンドがエンコーダーに割り当てられます。
- Channel Mode では、選択しているチャンネルの最大8つのセンドに同時にアクセスできます。

Mix (Surface SHIFT + Pan/Mix)Pyramixでは動作しません。

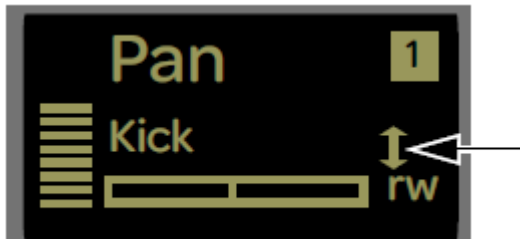
Pan パンステレオまたはサラウンドのパンを構成するパンKnob Sets を表示します。パンコントロールは、モノラルまたは出力バスが割り当てられていないトラックでは使用できません。

Channel (Surface SHIFT + Flip/Channel) Pyramixでは動作しません。



Flip ノブに割り当てられているもの(PANやAUXなど)をフェーダー操作に切り替えます。フェーダーとノブを反転させると、縦の二重矢印がチャンネルストリップ表示に表示されます。もう一度Flipを押すと元に戻ります。

たとえば、AuxセンドでFlipモードを使用すると、フェーダーを使用してヘッドフォンミックスをすばやくセットアップできます。



Flip indicator in OLED display

スイッチLEDは、Flip がオンのときは緑色に点灯し、Channel Mode と Flip modes の両方がオンのときはオレンジ色に点灯します。

Channel Encoder Navigation Switches

Pyramixには、コントロールにレベルがありませんので、これらのスイッチは動作しません。Knob Sets にはエンコーダーよりも多くのパラメーターがある場合があるため、Back / Top、<Page / Config、およびPage>スイッチを使用して、使用可能なパラメーター間を移動します。



Channel Navigation Switches

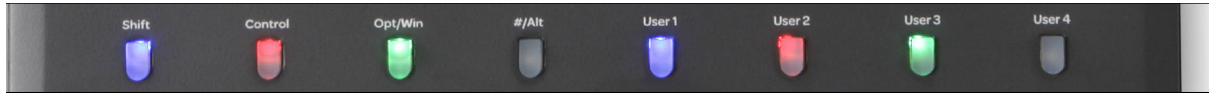


Fader Banking Controls

各フェーダーストリップの下部にあるトラックカラースイッチは、サーフェスにバンクされたトラックに割り当てられたトラックカラーを示します。各S1では、左の4つのスイッチが修飾子機能を提供し、右の4つのスイッチがカスタマイズ可能なユーザースイッチを提供します。

デフォルトでは、Surface SHIFTLレイヤーはレイアウト1~8を呼び出します。

8つのスイッチはすべて、EuControl設定のソフトキーエディタでカスタマイズできます。



Track Color Switches

Modifier and User Switches

修飾子スイッチは、コンピューターのキーボード修飾子の機能と同等です。複数のキーを同時に押すことができることに注意してください。

次の表は、Windowsの各修飾キーの機能と、ユーザー1~4のデフォルトの割り当てです。

| Shift | Control | Opt/Win | Command/Alt | User 1 | User 2 | User 3 | User 4 |
|-------|---------|---------|-------------|--------------|--------|-----------|---------------|
| Shift | Ctrl | Win | Alt | Abort Record | Record | Play/Stop | Toggle Folder |

User Switches

8つのトラックカラースイッチはすべてカスタマイズ可能です。EuControl設定の[ソフトキー]タブを使用して、独自のEUCON、ページ、キー、またはサーフェスコマンドをこれらのスイッチに割り当てます。

ソフトキーおよびEuControl設定内のその他の機能の詳細については、「EuControl Surfaces.pdfの使用」を参照してください。



EuControl の設定方法と使い方

ソフトウェア

Avid S1 は、Avid Artist シリーズと同様の EuControl と呼ばれるソフトウェアが必要です。
S1ではプログラム可能なスイッチが増えており、EuControl により自由度の高い設定が行えます。
EuControl は、[AVIDのサイト](#)より無償提供されています。ダウンロードには、ユーザー登録が必要です。

Note: EuconコントローラーはDHCPがデフォルトとなっています。そのため、Pyramix PC側のLANポートもDHCPに設定してください。IPアドレスの設定は必要ありません。

電源投入の順序

S1とPCは、どちらの電源を先に入れても構いません。

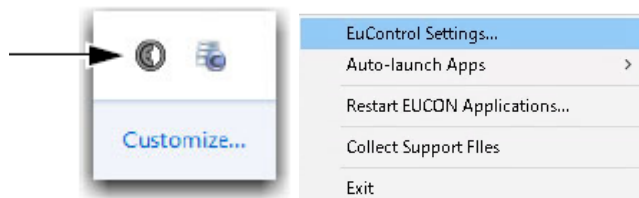
両方の機器が起動してしばらくすると、PC画面右下にEuControlのアイコンが表示されます。このアイコンが表示され、S1とiPadのAvid Controlアプリが起動していれば、自動的にPCはそれらの機器を認識し、Pyramixの起動後に正しく動作するはずです。

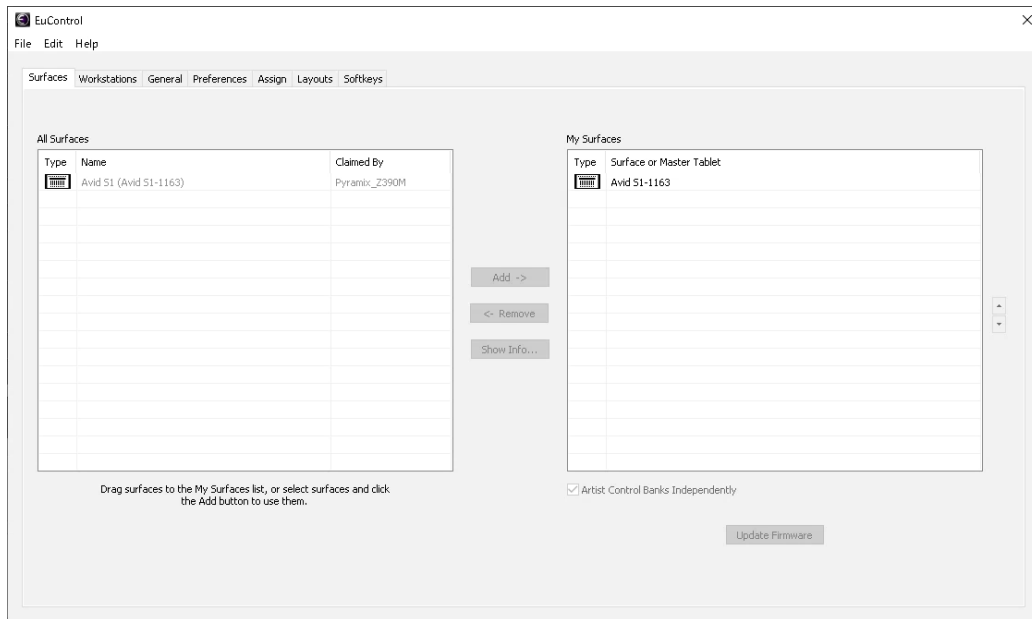
もし動作しない場合があれば、EuControlを開き、“Surface”のタブでS1とiPadのAvid Controlアプリが認識されていることを確かめてください。

EuControl の開き方

EuControl がインストールされているPCのタスクバーには、EuControlアイコンがインジケータ内に表示されています。

右クリックし、EuControl Settings をクリックすると、EuControl Settingsが開きます。

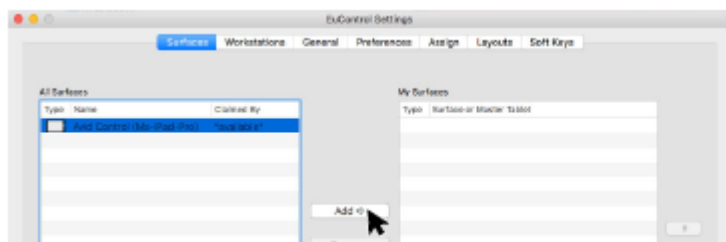




初めてEuControlをインストールしてコントローラーを使用する場合、Surface タブを使用してコントローラーを追加してください。

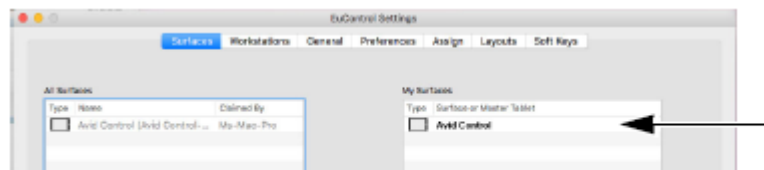
コントローラーをEuControlに接続するには：

1. “All Surfaces” リストでコントローラーを選択し、“Add” をクリックします。または、コントローラーを“All Surfaces” からドラッグして “My Surfaces” にドロップします。



Surfaces tab showing an Avid Control selected in All Surfaces to be added to My Surfaces

2. コントローラーは、My Surfaces の Surface または Master Tablet 列に表示されます。



Surfaces tab showing Avid Control in My Surfaces

3. これでコントローラーは EuControl ソフトウェアと通信を開始します。

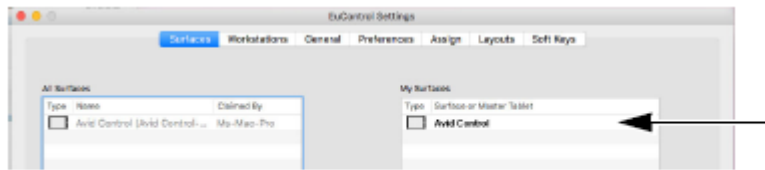
iPad を加える

アプリ “Avid Control” を動作させている iPad も同様にコントローラーとして “My Surfaces” に加えることができます。

2台の S1 を使用していて 2台の iPad を使用している場合、1つめの iPad は S1 同様右欄に “Add” で加えることができますが、2台目を加えることができません。これは Avid の仕様で、2台目の iPad は S1 の Meter として動作することになります(そのため コマンド などを出すことができません)。



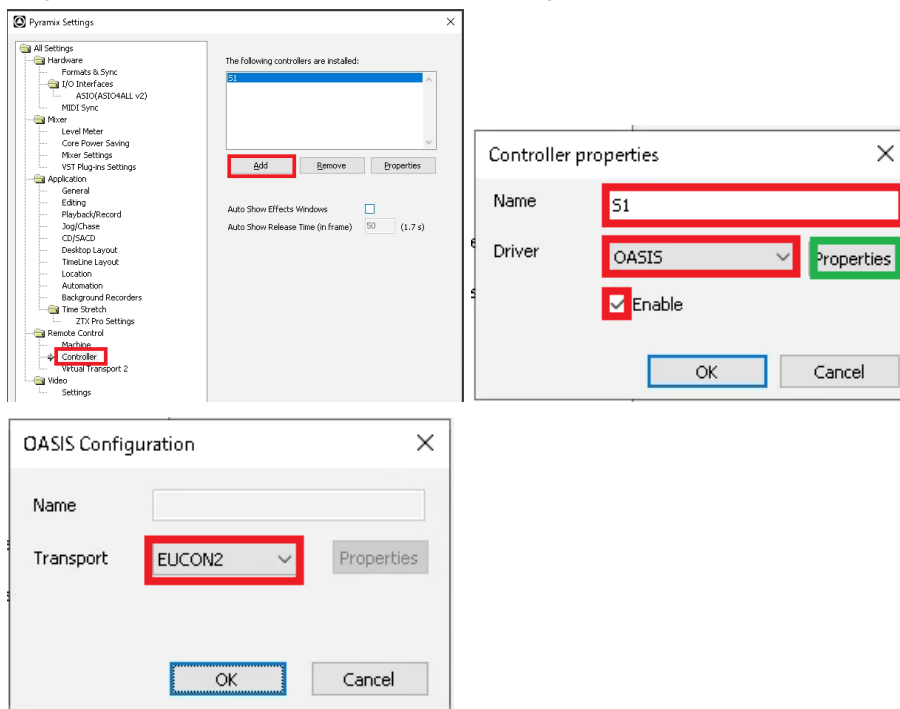
iPadを Meter するには、左欄に残っている iPad をドラッグして、左右どちらかの S1 の上にドロップしてください。これでその iPad は、そのS1の Meter として動作します。



Surfaces tab showing Avid Control in My Surfaces

Pyramix側の設定:

4. Pyramixアプリケーション内の Settings > All Settings > Controller 内でAddボタンをクリックし、Nameに適当な名前を入力します。DriverをOASISに設定し、Enableにチェックを入れます。
5. Propertiesをクリックし、次のページを開け、TransportにEUCON2を選択してください。



6. 全てのウィンドウのOKをクリックして閉じます。

複数のコントローラーを接続する場合の設定:

EuControlで My surfacesにリストされているサーフェスの順序(上から下)は、フェーダーストリップの順序(1～n、左から右)を決定します。例えば、

- 2つ目のS1を追加すると、一番上のS1がデフォルトでトラック1～8になり、下のS1がデフォルトでトラック9～16になります。
- コントローラーを並べ替えるには、My Surfaces内でコントローラーを選択し、My Surfacesの右側にある上/下矢印ボタンを使用して並べ替えてください。

コントローラにカスタム名をつけるには:

コントローラにカスタム名を付けるには、My Surfacesでダブルクリックし、新しい名前を入力してください。



Avid Control アプリについて

My SurfacesリストにAvid S1がある場合、複数のAvid Controlアプリを同時に使用できます。ただし、DockやS3のみが存在する場合、使用できるAvid Controlアプリは1つだけです。

Dockと1つのS1が存在する場合、最大2つのAvid Controlアプリを使用できます。My SurfacesリストのS1を追加するたびに(最大4つまで)、別のControlアプリを追加できます。

次の表は組み合わせできる最大数を示しています。

| Dock | S1 | S3 | Control app | |
|------------|------------|------------|----------------------|---------------------------------|
| # of units | # of units | # of units | Maximum # of tablets | Control app Modes |
| 1x | | | 1x | Master |
| 1x | | 1x | 1x | Master |
| | 1x | | 1x | 1x Master or 1x Hybrid |
| 1x | 1x | | 2x | 1x Master + 1x Meters |
| 1x | 2x | | 3x | 1x Master + 2x Meters |
| 1x | 3x | | 4x | 1x Master + 3x Meters |
| 1x | 4x | | 5x | 1x Master + 4x Meters |
| | 4x | | 4x | 1x Master or Hybrid + 3x Meters |

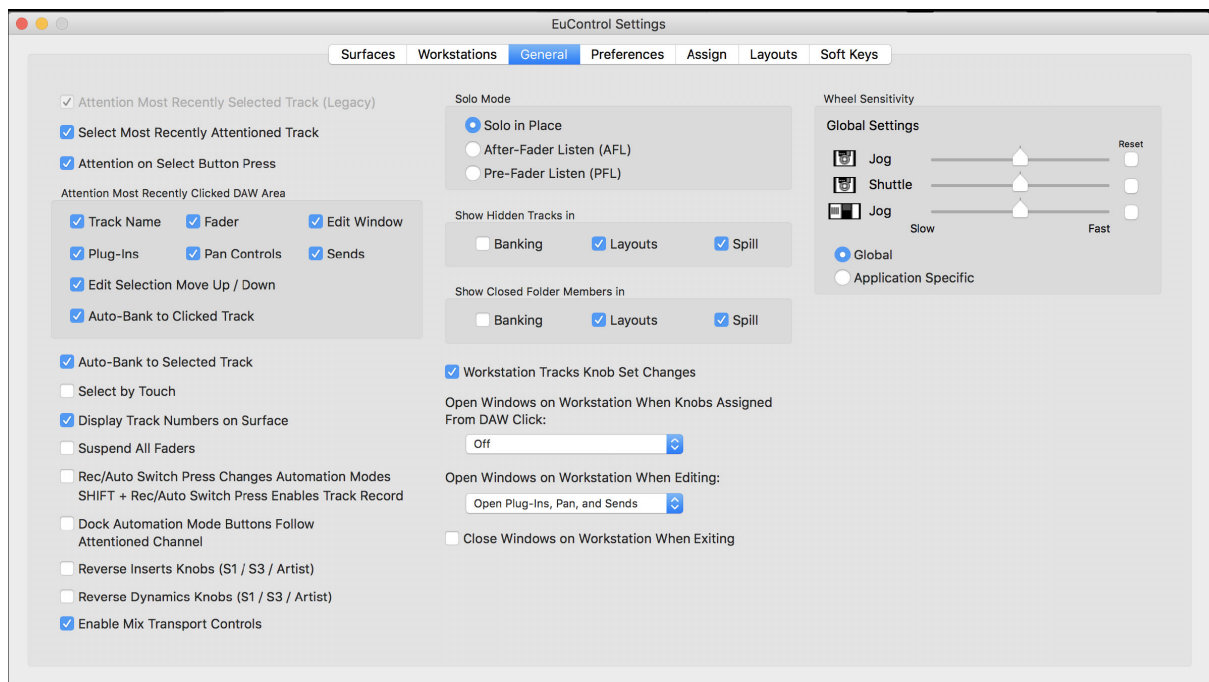


S1とAvid Controlアプリのカスタマイズ

S1とAvid Controlアプリは、EuControlで設定を変更してカスタマイズすることができます。この章では、EuControlのパラメーターの説明をしています。特にSoftKeysのセクションでは、S1の物理キーやAvid Controlアプリのキーをカスタマイズする方法を解説しています。

General

General タブでは、コントロールアプリとPyramixアプリケーションの連携方法を設定します。このページの設定項目は、全てのAVIDコントローラーの設定が行えるようになっているため、全ての項目がS1及びPyramixに対応している訳ではありません。



Attention Most Recently Selected Track (Legacy)

Pyramixでは対応していません。

Select Most Recently Attentioned Track

Pyramixでは対応していません。

Attention on Select Button Press

Pyramixでは対応していません。

Attention Most Recently Clicked DAW Area

Pyramixでは対応していません。

Auto-bank to Selected Track

選択すると、画面で選択したトラックに対応するメディアコントローラー（Controlアプリを含む）のストリップがトラックにバンクされます。選択したトラックが現在サーフェス上に表示されていない場合に限り、コントローラは選択したトラックがサーフェスの左端のフェーダーに表示されるように自動的にバンクします。



Select by Touch

選択すると、コントローラーのフェーダーに触れるか、コントロールアプリのミキサービューで、トラックを選択することができます。

Display Track Numbers on Surface

選択すると、コントローラーやコントロールアプリは、DAWによって割り当てられたトラック番号をチャンネルディスプレイに表示します。

Suspend All Faders

選択すると、オートメーションからフェーダーを切り離すことができます。フェーダーは引き続きDAWのミキサーを制御しますが、オートメーションや現在のパラメーターに応じて移動しません。

Rec/Auto Switch Press

S1ではサポートされていません。

Dock Automation Mode Buttons Follow Attentioned Channel

Avid Dock のみの機能です。S1ではサポートされていません。

Reverse Inserts Knobs and Dynamics Knobs on S1, S3, and Artist

プラグインパラメータの順序を逆にするには、EuControl設定の[全般]タブでこれらのオプションを有効にします。これらの設定は、特定のメーカーのプラグインを使用して、他のパラメーターとは異なる方法でパラメーターを操作する場合に役立ちます。

- 有効になっていない場合（デフォルト設定）、パラメーターはS1、S3（上部ノブ）、およびミックスにデフォルトの順序で表示されます。
- いずれかの設定が有効になっている場合、パラメーターは逆の順序で表示されます。

Enable Mix Transport Controls

S1ではサポートされていません。

Solo Mode

Pyramixでは対応していません。

Show Hidden Tracks and Show Closed Folder Members In

Pyramixでは対応していません。

Workstation Tracks Knob Set Changes

Pyramixでは対応していません。

Open Windows on Workstation When Knobs Assigned From DAW Click

S1でEQやDYNボタンを押すと、Pyramixで割り当てられたプラグインのウィンドウが開きます。

Open/Close Window on Workstation When Editing

Pyramixでは対応していません。

Open Windows on Workstation When Editing

Pyramixでは対応していません。

Close Windows on Workstation When Exiting

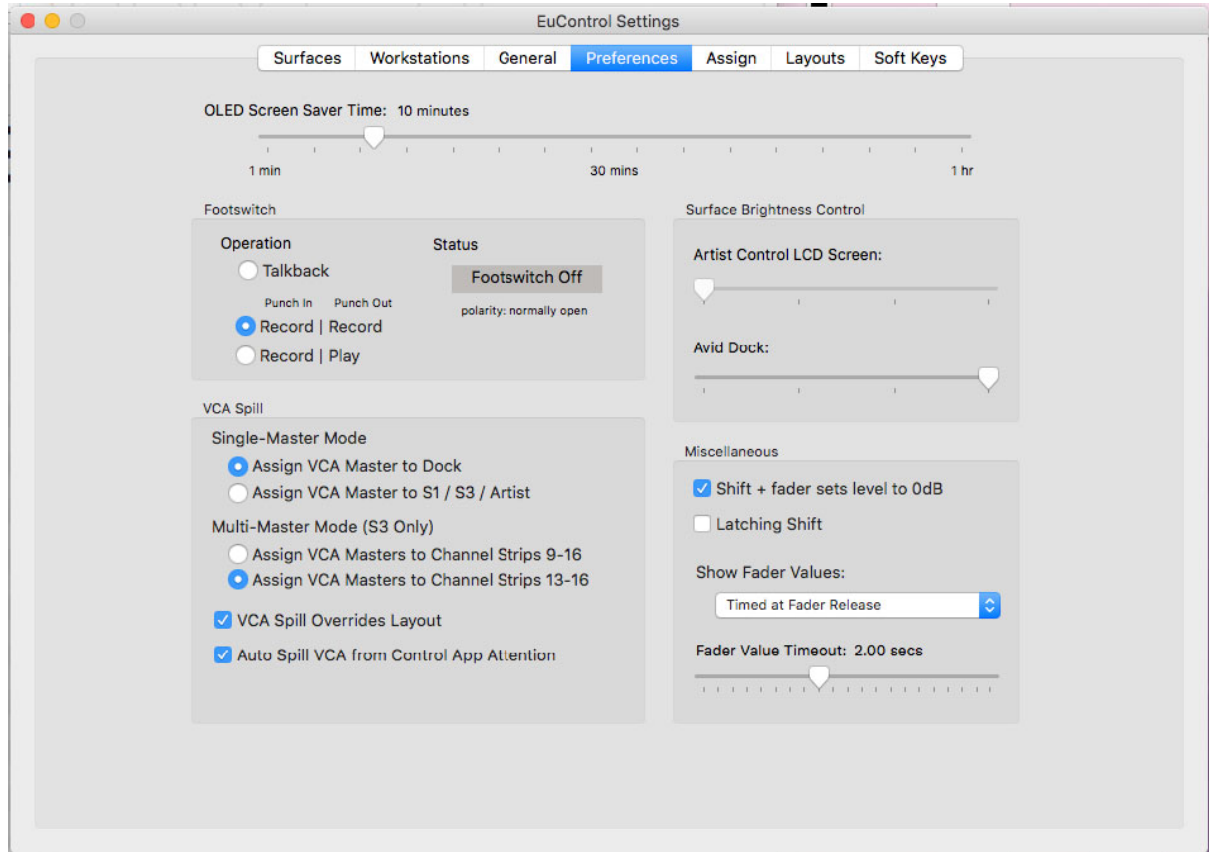
Pyramixでは対応していません。



Wheel Sensitivity

S1ではサポートされていません。

Preferences



OLED Screen Saver Time

S1のOLED表示が暗くなるまでのアイドル時間を設定します。

Footswitch

ハンズフリーのパンチイン/アウト、およびトークバック用のフットスイッチを接続した場合の設定です。フットスイッチは背面パネルの1/4インチ Foot Switch 入力に接続します。

EuControlでフットスイッチを設定構成するには: Preferencesタブの Footswitchセクションで、目的の割り当てを選択します。

- **Talkback**
- **Record | Record**

フットスイッチを1回押すと、録音が始まります。フットスイッチをもう一度押すと、トラックが録音されなくなりますが、トランスポートは停止しません。

- **Record | Play**

フットスイッチを1回押すと録音が始まれ、もう一度押すと録音をやめ、再生を続けます。

VCA Spill

この機能はPyramixでの動作が検証されていません。



この機能はVCAがサーフェスのコントローラーよりも多く組まれていた場合、どのようにサーフェス上に並べるかを設定します。

- Single-Master Mode

これらの選択により、流出したVCAマスターがDockチャンネルストリップに割り当てられるか、S1 / S3 / Artist Mix / Artistコントロールチャンネルストリップに割り当てられるかが決まります。

- Assign VCA Master to Dock When selected,

シングルマスターモードでS3からVCAをスピルすると、スピルしたVCAマスターがDockチャンネルストリップにのみ割り当てられます。

- Assign VCA Master to S1/S3/Artist

選択すると、VCAをスピルすると、スピルしたVCAマスターがS1のストリップ8またはS3のストリップ16に割り当てられます。

- Multi-Master Mode (S3 Only)

S1ではサポートされていません。

Surface Brightness Control

S1ではサポートされていません。

Miscellaneous

Shift + Fader Sets Level to 0dB

有効にしている場合、SHIFTを押しながらフェーダーに触れると、フェーダーは0dBに設定されます。SHIFTロックは適用されません(SHIFTを押す必要があります)。

Latching Shift

デフォルトでは、SHIFTスイッチは押している間だけ動作します。Latching Shift を有効にすると、押すとSHIFTのオン/オフが切り替わります。

Momentary Fader Value Display

EuControl設定の[環境設定]タブで[フェーダー値の表示]および[フェーダー値タイムアウト]の設定を構成することにより、トラック名と値のフェーダー表示を最適化できます。

Show Fader Values

有効にすると、フェーダーに触れると値が一時的にフェーダーのトラック名に置き換わります。値が表示される時間の長さは、フェーダー値のタイムアウト設定によって決まります。

Off

常にトラック名を表示します(フェーダー値タイムアウトは無視されます)

While Fader is Touched

フェーダーに触れると値が表示され、離すとトラック名に戻ります

Timed at Fader Touch, Off at Release

- タッチすると値が表示され、タイマーが切れるとトラック名に戻ります
- タイマーが切れる前にフェーダーを離すと、表示は名前に戻ります
- フェーダー値タイムスライダがオフ(左いっぱい)に設定されている場合、値は表示されません。



Timed at Fader Touch

- タッチすると値が表示され、タイマーが切れるとトラック名に戻ります
- フェーダー値タイマー設定が期限切れになる前にフェーダーがリリースされた場合、タイマーが期限切れになり、名前に戻るまで、ディスプレイは値を維持します。
- フェーダー値タイマー sliders がオフ(左いっぱい)に設定されている場合、値は表示されません。

Timed at Fader Release (default)

- タッチしている間値を表示し、タイマーが切れるまでリリース時に値を表示し続けます
- タイマーがオフに設定されている場合、フェーダーに触れると値が表示され、離すとトラック名に戻ります(While Fader is Touched オプションと同等)。

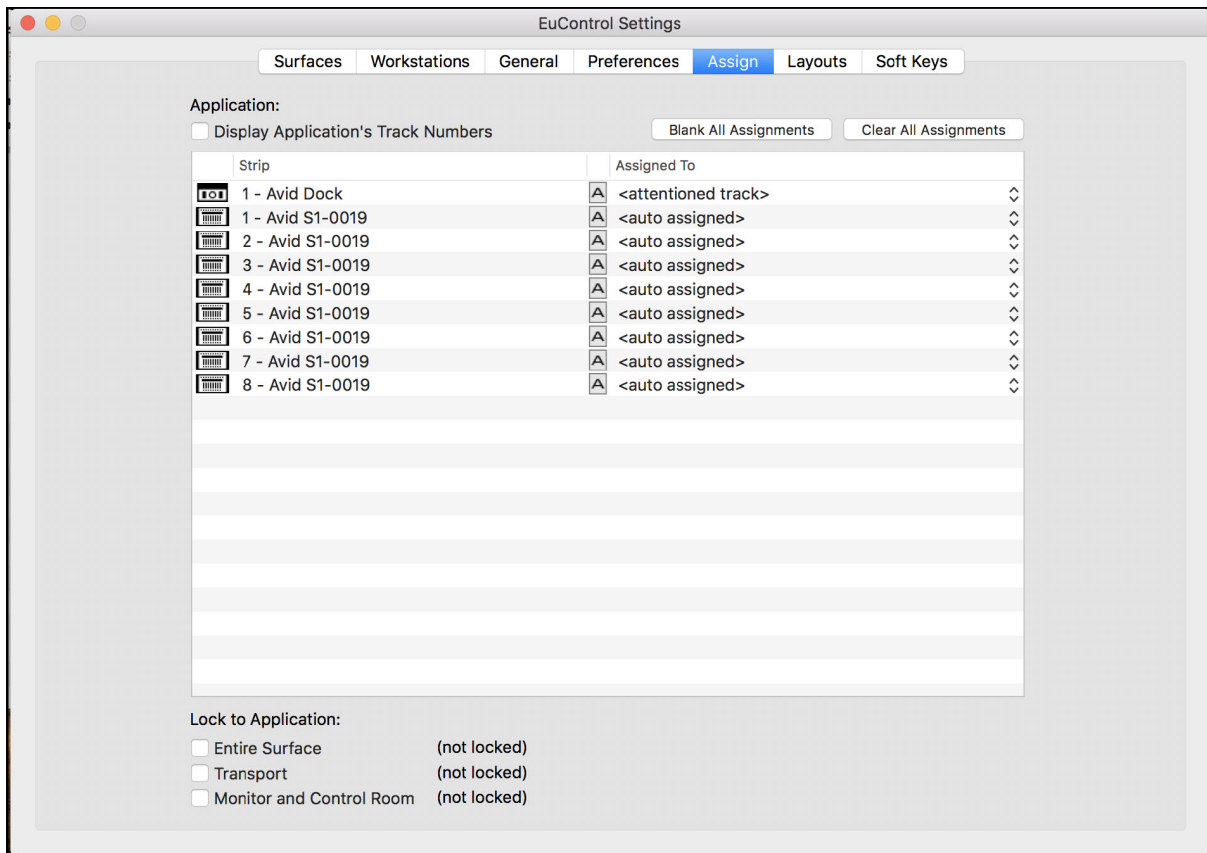
Fader Value Timeout

フェーダー値のタイムアウト設定。値が表示されている時間の長さを設定できます(0~5秒)。



Assign

Assignタブは、トラックがS1、S3、Artist Mix、Artist Controlチャンネルストリップ、またはDockチャンネルストリップとレイアウトにどのように割り当てられるかを管理します。



Display Application's Track Numbers

このオプションを有効にすると、割り当てられたトラック番号を表示できます。

Blank All Assignments

このコマンドをクリックすると、すべてのストリップが<blank strip>になります。

使用可能なフェーダーストリップよりも少ないトラックを使用するレイアウトを作成する場合にこのコマンドを使用すると、不要なストリップの割り当てを解除しなくても、目的のストリップを割り当てることができます。

Clear All Assignments

現在表示されている割り当てをすべてクリアし、<自動割り当て>にリセットします（標準のバンキングモードと同じ）。

Lock to Application

PCで複数のアプリケーションを起動している場合、S1がコントロールするアプリケーションを固定します。例えばPyramix PCでVCubeも起動している場合、VCubeのアプリケーションをマウスでクリックしても、S1をPyramixのコントロールに固定することができます。

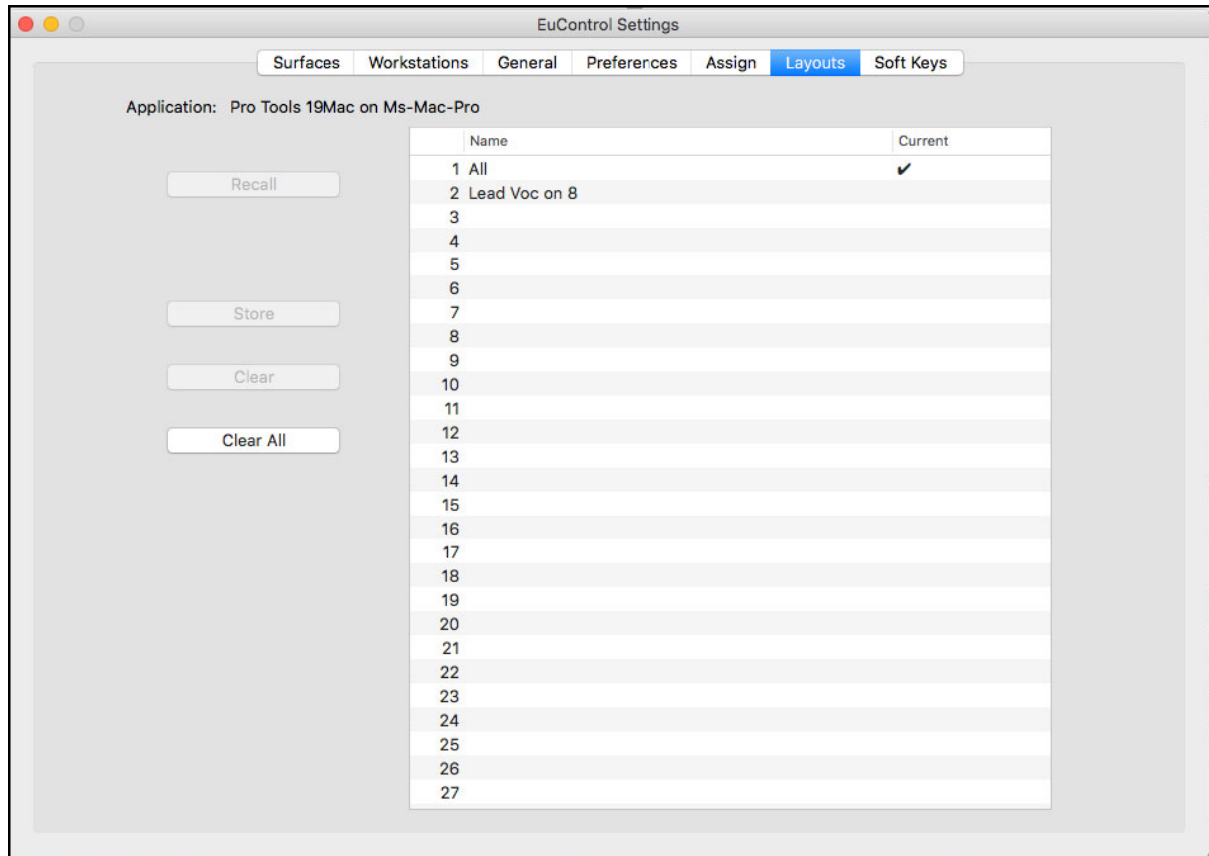


Layouts

Layouts タブを使用して、カスタムフェーダーレイアウトの保存および呼び出しが可能です。

Assignタブでフェーダーをチャンネルストリップに割り当て、Layoutsタブでフェーダーレイアウトとして保存します。

設定したレイアウトは、コントロールアプリまたはソフトキーで呼び出すことができます。



レイアウトを使用すると、特定のチャンネルストリップに特定のトラックを割り当て使用できるようにすることができます。

Avidコントロールアプリの Track View でレイアウトを設定、保存、呼び出しができます。

全てのシステムEuControl設定アプリケーションの割り当てタブとレイアウトタブを使用してレイアウトを保存することもできます。

保存すると、コントロールアプリのレイアウト セレクターまたはソフトキーで、そのレイアウトを呼び出すことができます。



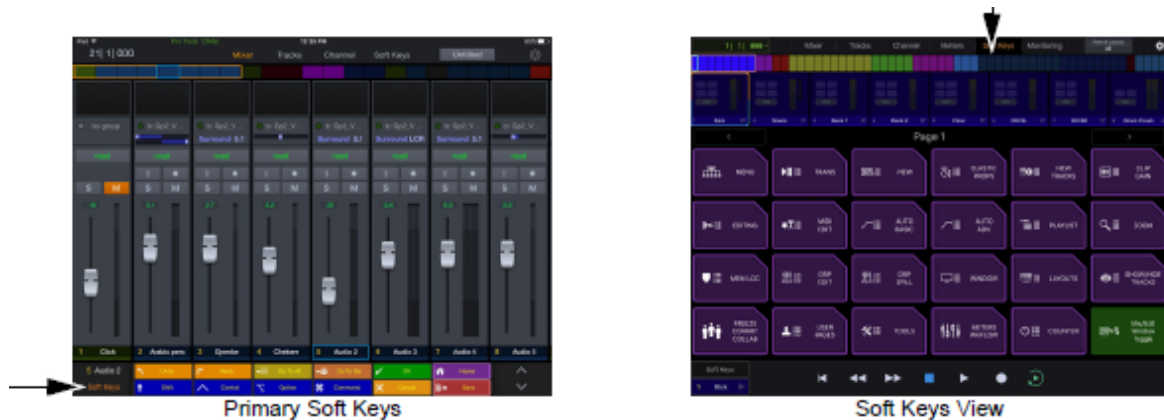
Soft Keys

Avidコンローラーは、ソフトキーエディターを使用してカスタマイズできるコントロールを装備しています。

Avid Controlアプリ

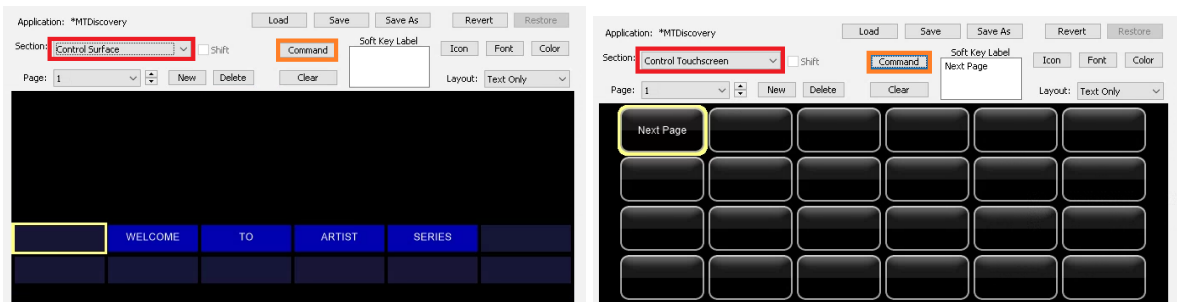
タブレットのアプリであるControlアプリには、2セットのソフトキーがあります。

- ツールバーのSoftkeyボタンをタップすると、コントロールアプリの下部にPrimary Softkey(プライマリーソフトキー)が表示されます。各ページには12個のソフトキースロットがあります。各ソフトキースロットは、タブレットをタップすると実行されます。
- 上部のタブバーにあるSoftkeyボタンをタップすると、ソフトキーにアクセスできます。ソフトキービューの各ページには、6x4のソフトキーがあり、100ページ以上のページを作成することができます。



ソフトキーにコマンドを設定するには、

1. "Section" のドロップダウンをそれぞれの設定ページに合わせ (**Primary Soft Key** は **Control Surface** , **Soft keys** は **Control Touch Screen**) ます。
2. プログラムしたいキーをタップします。
3. シフトキーが押されている時のコマンドにしたい場合は、Shift にチェックを入れます。
4. Commandをクリックして、プログラムしたいコマンドを選択します。



S1

S1上の各フェーダーstrippの下部にある“トラック カラー スイッチ” は、サーフェスに割り当てられているミキサーのトラックの色を表示します。8つのスイッチは、全てソフトキーエディタでカスタマイズできます。

これらトラック カラー スイッチ にコマンドを割り当てるには、

1. “Section” のドロップダウン メニューから **S1 Track Color Keys** を開きます。
2. プログラムしたいボタンを選択します。
3. シフトキーが押されている時のコマンドにしたい場合は、Shift にチェックを入れます。
4. Command をクリックし、プログラムしたいコマンドを選択します。



Application: *MTDiscovery

Section: S1 Track Color Keys Shift

Page: 1

Buttons: Load, Save, Save As, Revert, Restore, Command, Clear, New, Delete, Icon, Font, Color

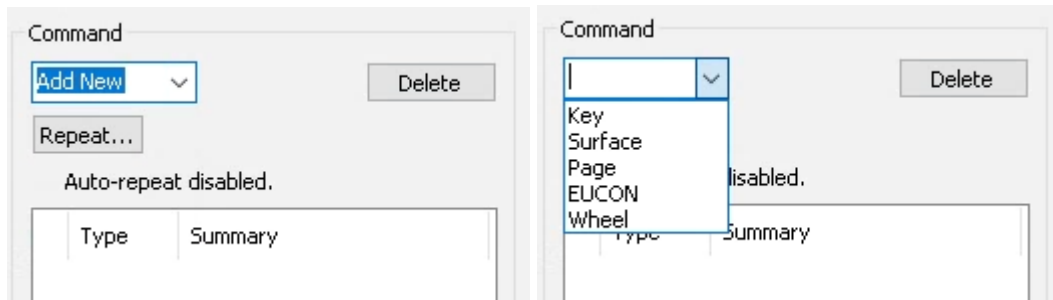
Soft Key Label

Layout: Text Only

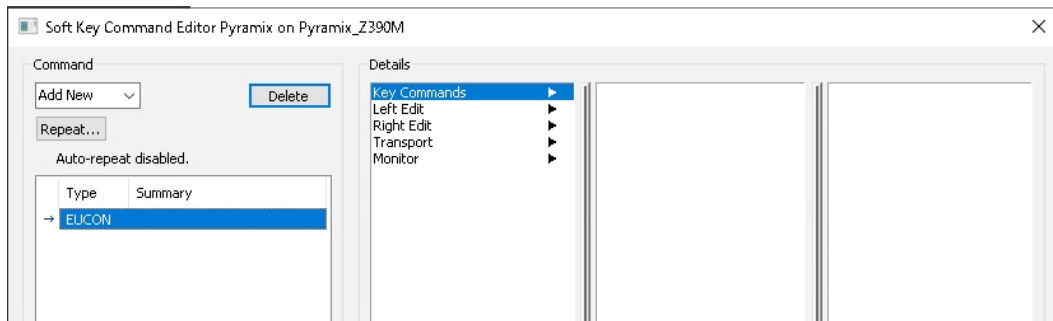


キーのプログラム方法

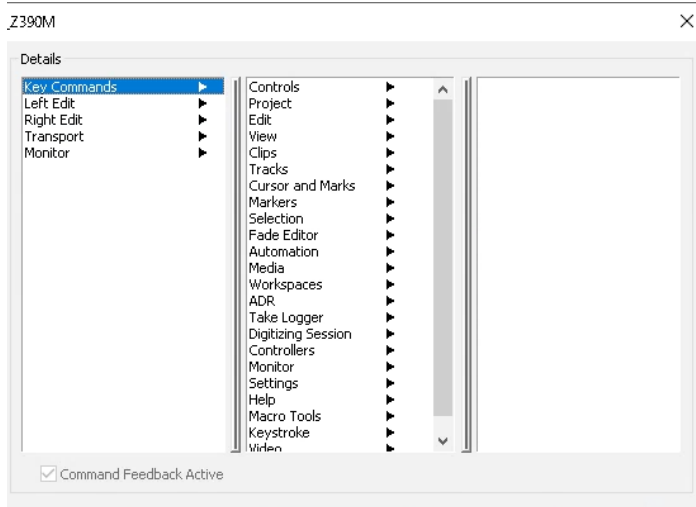
1. Pyramix のコマンドを割り当てたい場合は、Commandをクリックして左上に“Add New” のドロップダウンメニューから“EUCON”を選択します。



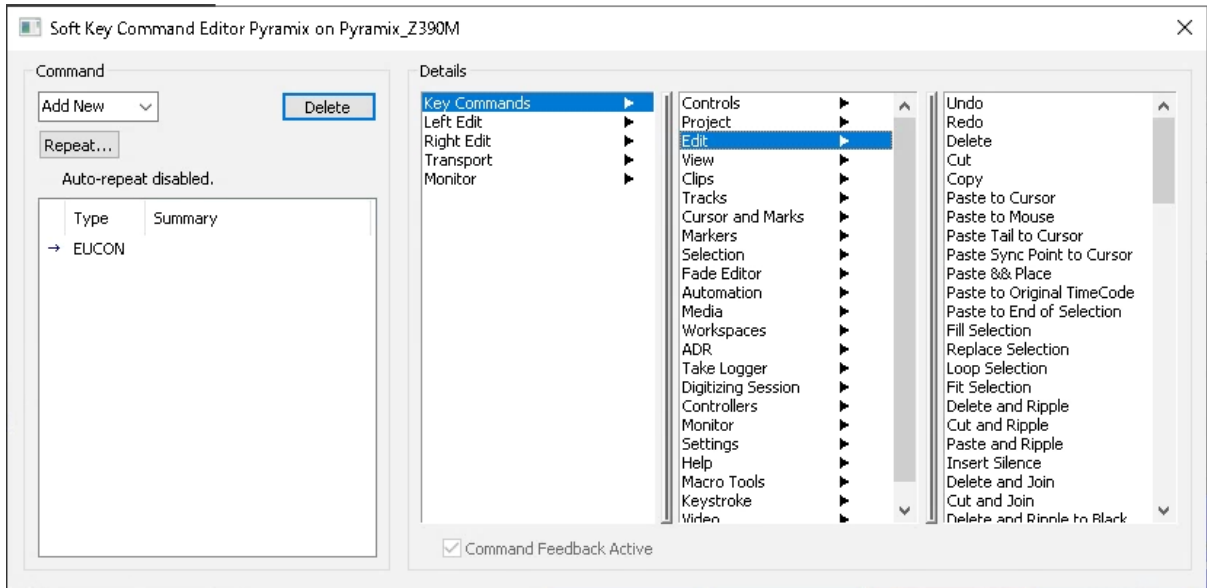
2. EUCON を指定すると、“Details” 領域に関連するコマンドが中央の列に表示されます。



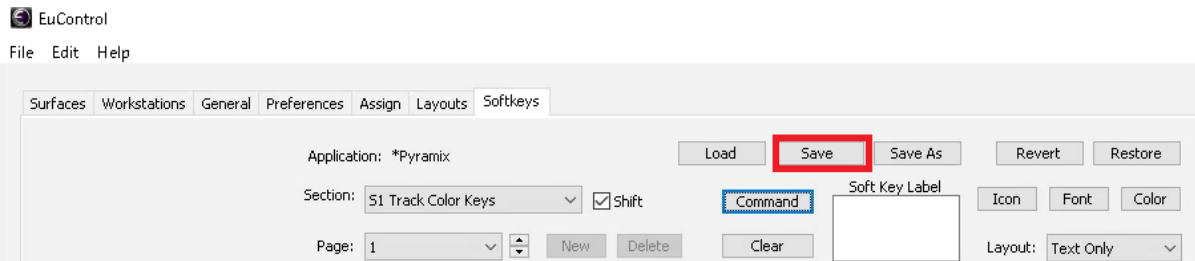
3. プログラムしたコマンドがPyramixのメニューにあるならば、“Key Commands” を選択します。



4. プログラムしたいコマンドをメニューから探し、そのメニューをクリックすると最も右側の欄にそのコマンドが見つかるはずですので、見つけてマウスで選択します。これでプログラムは完了です。



- 最後に“Save” ボタンをクリックして、割り当てを保存してください。



- 割り当てをすべて元に戻したい場合は、Revert をクリックしてください。
- 工場出荷時のデフォルトの割り当てに戻りたい場合は、Restore をクリックしてください。





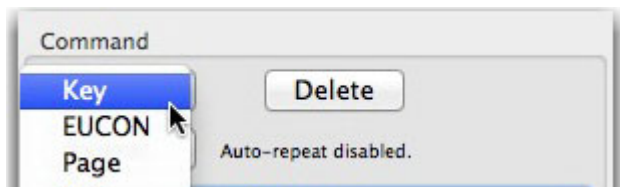
カスタムキーコマンドの追加

前の例では、EUCON化されたDAWのコマンドにソフトキーを割り当てる方法を解説しました。

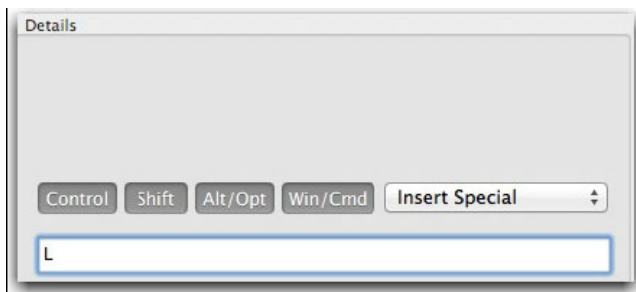
ソフトキーエディタを使用して、EuControlに定義された機能がないキーボードショートカットまたはその他のコマンドを実行するカスタムソフトキー割り当てを追加することもできます。

次の例は、ショートカット (MacではCommand + Control + Option + Shift + L、WindowsではCtrl + Alt + Start + Shift + L) をS1のスイッチに割り当てる方法を解説しています。同様の手順で Avidコントローラーのカスタム割り当てを行うことができます。

1. Softkeysのタブを開きます。
2. Selectionをクリックし、割り当てるスイッチを含むスイッチのセクションを選択します。
3. 画面上で、割り当てるスイッチをダブルクリックします。ソフトキーコマンドエディタウィンドウが開きます。
4. ソフトキーエディタで、次の操作を行います。
 - a. スイッチにすでに割り当てがある場合は、コマンドリストで割り当てを選択し、“Delete” を押します。
 - b. “Add New” をクリックして、“Key” を選択します。



5. Detailsで、[Control], [Shift], [Alt / Opt], [Win / Cmd]を選択し、下のフィールドに「L」と入力します。



6. ファンクションキーや矢印キーなどの特殊なキーボード文字をフィールドに挿入するには、[Insert Special]メニューを使用します。
7. ソフトキーコマンドエディタを閉じて、EuControl設定ウィンドウに戻ります。ここで、割り当てられたスイッチを押すと、“Command + Control + Option + Shift + L (Ctrl + Alt + Start + Shift + L)” がPCに送られます。

ソフトキーで複数のEUCONコマンドを送るには

ソフトキーの割り当てには、複数のEUCONコマンドを含めることができ、そのうちの1つはコマンドフィードバックアクティブを有効にすることができます。

ソフトキー割り当てを追加するには:

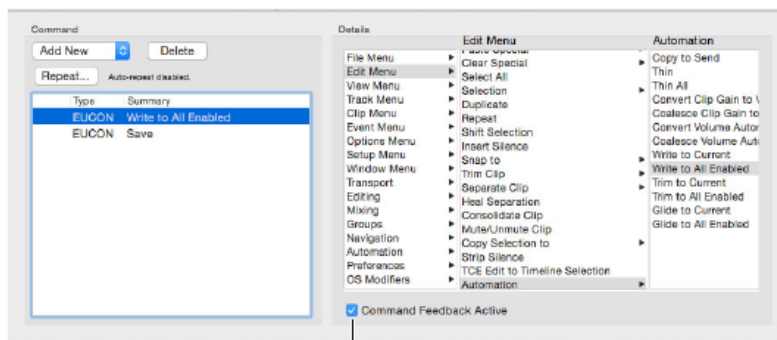


1. EuControlのSoftkeysタブを開きます。
2. セクションセレクターをクリックし、割り当てるスイッチを含むスイッチを選択します。
3. 画面上の割り当てたいスイッチをダブルクリックします。ソフトキーコマンドエディタウィンドウが開きます。
4. Command域で、"Add New" をクリックして "EUCON" を選択します。EUCONコマンドを追加すると、Details 領域に選択肢が表示されます。
5. 詳細領域内の左端のリスト Level 1 の項目をクリックして、関連するコマンドを中央の列に表示します。
6. コマンドをクリックして割り当てるか、矢印の付いた項目をクリックして3列目にさらにコマンドを表示し、必要に応じて割り当てます。
7. 前の手順を繰り返して、ソフトキー割り当てに追加のEUCONコマンドを追加します。

Command Feedback Active

ソフトキーに複数のEUCONコマンドが含まれている場合、そのコマンドのコマンドフィードバックアクティブオプションを有効にすることで、ソフトキーやコントローラーLEDに表示するコマンドを指定できます。

有効にすると、コントローラーは指定されたEUCONコマンドのステータス表示を表示します。このオプションは、ソフトキーエディターの Details 領域にあり、各ソフトキー定義の単一のEUCONコマンドに対してのみ有効にできます。



Command Feedback Active option enabled in the Soft Key Editor

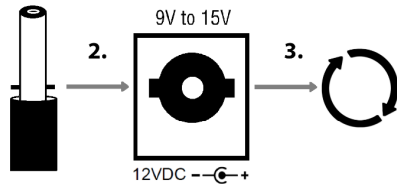
このオプションの可用性とステータスは、コマンドによって異なります。



Troubleshooting

1. S1の電源が入らない

- S1のACアダプターは、差し込んで回すロック式のコネクターです。正しく接続されていることを確認してください。



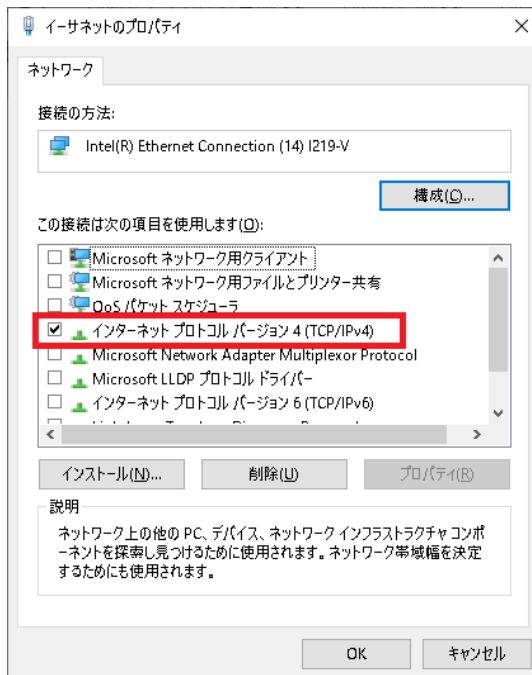
2. S1が動かない

まずどのレベルまでコントロール信号が通っているか調べてください。そのためには常駐しているEuControlを開いてください。開き方は「[Eucontrolの開き方](#)」を御覧ください。

ここにS1が見えているかどうかを確かめてください。

2.1 左右両方の欄にS1が見えていない場合

- ネットワークの接続を確かめてください。
- ネットワークハブの電源が入っていることを確かめてください。
- 各機器(S1, PC)のネットワークアドレスが DHCPになっていることを確かめてください。
- PCに Bojour がインストールされていることを確かめてください。
- PCのLANポートの設定で、TCP/IP v4(インターネット プロトコル バージョン 4) 以外のチェックを外してください。



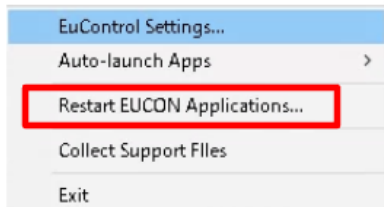


2.2 左側の欄にS1が見えているが右側にいない

- 「[コントローラーをEuControlに接続するには](#)」を参考に、S1を右欄に加えてください。

2.3 左側の欄にS1が見えているが右側にドラッグできない

- タスクバーで EuControl を右クリックし、“Restart EUCON Application” を選択してアプリケーションを再起動させてください。



- PCを再起動させてみてください。

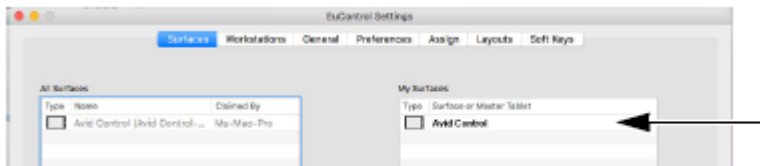
2.4 左右の欄にS1が見えているがPyramixをリモートできない

- 「[Pyramix側の設定](#)」を参考に、Pyramixの設定を確認してください。

3. 右の欄に iPad が入らない

- 2台の S1 を使用していて 2台の iPad を使用している場合、1つめの iPad は S1 同様、右欄に “Add” で加えることができますが、2台目を加えることができません。これは Avid の仕様で、2台目の iPad は S1 の Meter として動作することになります（そのため コマンド などを出すことができません）。

iPadを Meter には、左欄に残っている iPad をドラッグして、左右どちらかの S1 の上にドロップしてください。これでその iPad は、そのS1の Meter として動作します。



Surfaces tab showing Avid Control in My Surfaces